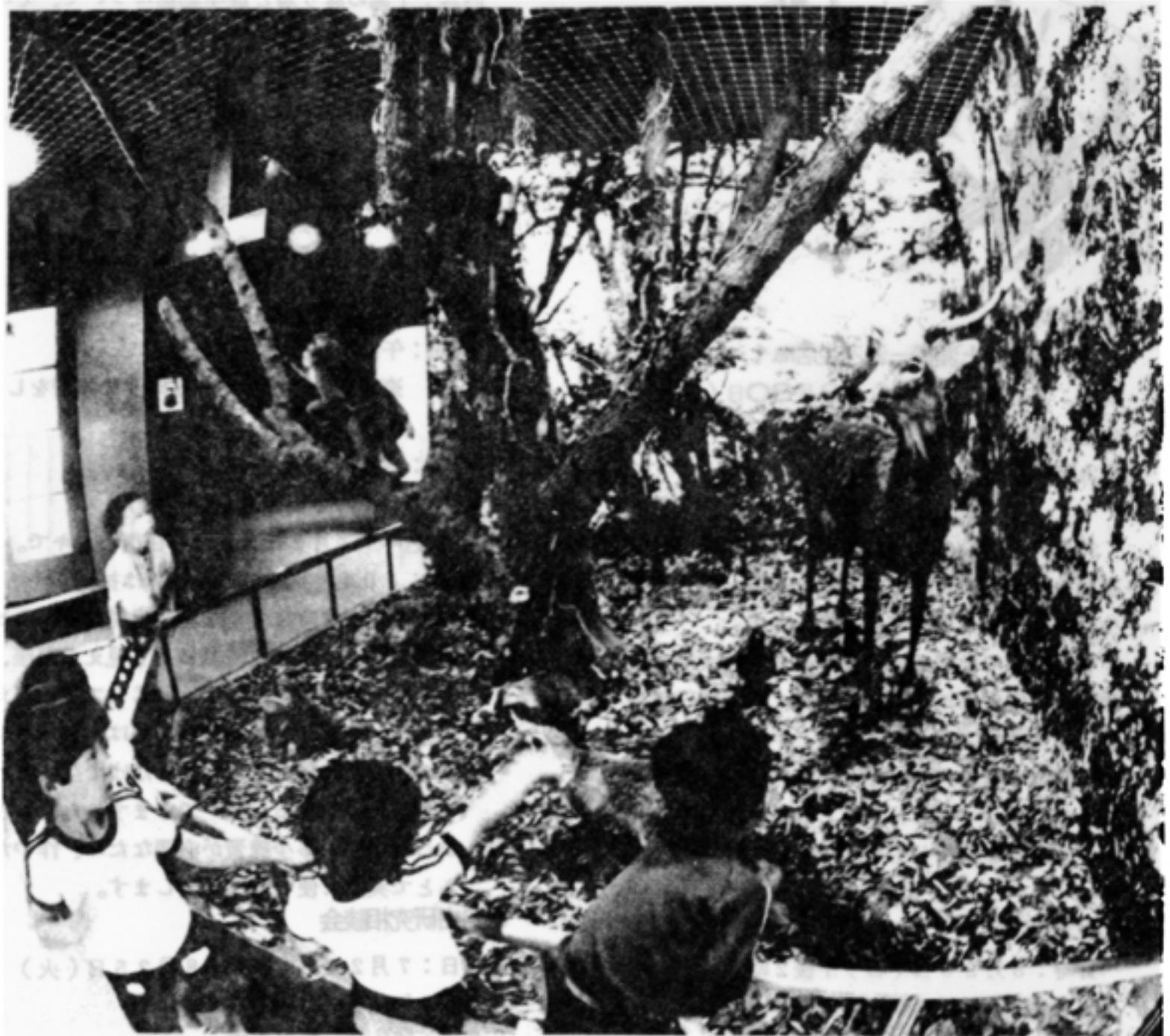


# はくぶつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM

VOL 6 NO 4 1981. 7. 1  
平塚市博物館 TNO 63



## 新しい展示「森と動物」

数千年前、人間のほとんど住んでいなかった頃の大磯丘陵は、スダジイ・タブノキなどの冬も葉を落とさない照葉樹の森に広くおおわれていたと考えられています。その当時の森は多くのけものや鳥のすみ家でもありました。五領ヶ台貝塚の貝の中からは、けもの骨が見つかり、シカ・イノシシ・タヌキなどが生息していたことがわかります。その後、人間は森を開いて畑にしたり、木を切ってまきにしたりしたので、照葉樹林はだんだん少なくなり、今では大磯の高麗山や、古い社寺

のまわりの林にそのおかげをしのぶことができるだけになってしまいました。高麗山で見られるアオグラ・サンコウチョウ・メジロ・ヤマドリ・アオバズクなどは、照葉樹林に多い鳥で、どれも近いなかまが、東南アジアにすんでいます。こうした鳥たちも、かつては平塚周辺に広く分布していたことでしょう。

「森と動物」ではかつて大磯丘陵で見られた、こうした動物たちを紹介しました。アオグラなどは剥製ではなく木彫の鳥です。ご注目を！

## 特別展示



## ●夏期特別展

## 「相模湾の魚と漁撈—海と生活No.1—」

期間：7月21日（火）～8月30日（日）

会場：博物館、特別展示室

※入場無料

相模湾沿岸の各地で古くから行われていた伝統的な漁法、漁具と魚に焦点をあて、海と人間生活のかかわりの一端を紹介します。

相模湾岸の漁撈活動は湾西部地域の大型定置網漁、湾中央部地域の地曳網漁、湾東部三浦半島西岸の磯漁で特徴づけることができます。これら各地の漁法、漁具を海の自然状況と関連させながら紹介するとともに、漁の祈願や感謝、漁に使用する船なども展示します。

## ○記念講演会

日時：8月23日（日）午後2時より

会場：博物館講堂

演題「相模湾の漁撈文化」

講師：田辺悟氏（横須賀市博物館）

## ●みんなで調べよう

## 「平塚のセミ」調査協力者募集

月日：8月11日（火）…打ち合せ

8月12日～25日…各自、受け持ち地域を調査

8月26日（水）…まとめ

内容：ぬけがらを集めて、セミの分布を調べる。

申し込み：7月25日までに往復ハガキで。

※小学校4年生以下は父兄が手伝ってくださる方。

## ●自然観察入門講座

## 「干潟の生物」

月日：8月16日（日）～18日（火）

（3日間）

場所：相模川河口、博物館

内容：干潟の渡り鳥と底生動物について、その調べ方を勉強する。

申し込み：往復ハガキで8月5日までに。

申し込み多数の時は抽選で30名。

※小学校5年生以上。

## ●体験学習シリーズNo.55

## 「星座早見を作ろう」

月日：8月7日（金）

時間：午前10時～12時

※当日の午後7時～8時まで練習をします。

場所：博物館1階、科学教室

参加費：1人200円（材料代）

申し込み：7月20日までに往復ハガキで。

定員：40名（応募多数のときは抽選）

※星座をさがす時に便利な星座早見盤を作ります。

星座は、季節や時刻により見える星座、見えない星座があり、また同じ日でも、見える方角が変わります。星座早見は、どんな時期の空でも目盛りを合わせるだけで空にでている星座を見つけることができます。ただし使いこなすのに多少練習が必要なため、作ったあとで実際に使い方を練習します。

## ●自由研究相談会

月日：7月24日（金）・8月25日（火）

時間：午前10時～午後3時

会場：博物館、科学教室

※参加は自由です。

歴史、考古、民俗、美術、生物、地質、天文の担当学芸員が、自由研究の進め方や、まとめ方、標本や資料の名前調べについて助言します。

## ●星を見る会

月日：7月28日（火）・8月8日（土）

8月18日（火）・8月28日（金）

時間：午後7時～8時

会場：博物館、科学教室

※夏休み期間中の星を見る会は、自由参加ですので、開催当日、科学教室にお集まりください。

一 祭りに使われた石製品

写真は南原C遺跡において出土した祭祀遺物です。昭和53年3月5日～4月1日まで調査され、現在遺跡の上には南原公民館が建っています。

この遺跡からは古墳時代～平安時代の竪穴住居址群と溝状遺構が検出され、特に祭場的要素の非常に強い特殊な住居址も確認されています。

遺物も豊富で、弥生式土器・土師器・須恵器・灰釉陶器、鉄製品、石製品、骨製品、玉製品などが出土しています。

さて写真の遺物は蛇紋岩や結晶片岩で作られた、石製模造品と言われるもので、左は鏡、中は勾玉、右は剣を模したものです。この他に手捏土器・白玉・骨製紡錘車・管玉も出土しています。これらの遺物は一般に祭祀遺跡から出土することから、南原C遺跡も祭祀遺跡と言えます。特殊住居址などは構造・出土遺物から端的にその性格を示すものと言えます。それでは何のために祭祀を行なったかが問題となります。考えられるのは立地条件です。本遺跡から西約100mほどで、金目川・渋田川・鈴川が合流しており、花粉分析からも遺跡が冠水していることがわかっていることから、水害防止と五穀豊穡を願って行われたと考えられます。水との関いの歴史がこの資料から読み取ることができます。なお南原を含む花水川・渋田川左岸地域は早くから集落が展開されています。南原C遺跡は真土大塚山古墳の被葬者を支えていた人々の生活の場であったとも考えられます。(A)



● 自然観察入門講座「貝化石を調べよう」

内容：大磯町および山北町での貝化石の観察・採集と博物館でのまとめ

日：7月22・23・25日の3日間

対象・定員：小学校4年生以上、30名

申込み：7月10日までに往復ハガキで博物館へ。

● 「サマーセミナー」参加者募集

夏休みに小・中学生を対象に1泊2日の自然観察会と団体生活を体験する会を開催します。

日程：8月2日(日)～3日(月)

対象：小学5年～中学3年までの男女

定員：40名

応募方法：参加希望の方は、くわしい案内書を博物館受付でさしあげます。また、60円切手同封で「サマーセミナー案内書希望」と書いて送ってくだされば郵送いたします。案内書を読まれた上で、応募用紙に書きこみ、応募してください。

締切り：7月11日、応募多数のときは抽選。

参加費：約2,000円

● 市民のアトリエ 水彩教室

期間：7月21日から7月30日まで連続9日間

会場：博物館講堂

定員：30名

内容：彩色の基礎を学ぶ。(×切りました)

体験学習シリーズ

● 「縄文土器を作ろう」

私達の身近にある土。何の変哲もない土、しかし「土」は生きています。その性質を上手に生活に取り入れた縄文人。世界でも比類のない独特の世界を作り上げた縄文人。そんな縄文人の生活の知恵に触れてみませんか。

参加対象：小学校6年生～中学生

日時：7月29日(水)・30日(木)

午前10時～午後4時

場所：博物館科学教室

申込み方法：7月15日まで往復ハガキで。多数の場合は抽選で20名。なお参加費無料。

● 星を見る会 月を見よう

月令10の月を観察します。

日時：7月11日(土)午後6時～8時

参加は自由です。

● 土曜観察会

7月25日 高麗山の季節ごよみ

博物館受付で参加のしおりを配布中。郵送希望者は60円切手同封で申込み。

学芸日誌

六月五日  
六月九日  
六月一二日  
六月一三日  
六月一四日  
六月一七日

帯広市教育委員会職員来館。  
定例会議、自由研究相談会等の打ち合わせ。  
本日より展示替え工事にもない休館となる。  
くんじょう下見のため業者来館。  
展示替え工事の開始。  
土曜観察会 担当浜口学芸員。  
石仏を調べる会 担当小川学芸員。  
自然観察会雨天のため中止。  
プラネタリウムの音響工事はじまる。  
担当馬学芸員。

虫めがね

51年5月1日に開館した博物館も、今年で満5歳を迎えた。月日の経つのは実に早いものだ。

ところで、博物館の常設展示コーナーの一部展示替えで臨時休館していたが、ようやく完成して7月1日から改装オープンした。

永い間の休館に待ちくたびれた「ちびっ子」たちの、早速のご来館で大にぎわいの連日である。特に1階の「森と動物」のコーナーは「ちびっ子」の人気のマトとなっている。

サンコウチョウやムササビが飛び、根周り130センチの「グミ」の大木の下には、ニホンジカやニホンイノシシ、ホンドイタチなどが、それぞれの表情とポーズで来館者を待っている。

このコーナーは、動物たちを多少さわられることは覚悟で設計したが「ちびっ子」と動物のふれあいはすさまじく、ホンドギツネのヒゲを引っ張るやら、しっぽを上げるやら……。

それを見ている引卒者や母親は、ただニコリ。叱れ、ではないが、こうした場所ではどうすべきかを教えるのも「しつけ」と思うが……。(貞)

●博物館は展示替えが完了してただいま公開中です。

永い間休館してご迷惑をおかけしましたが、展示替えが完了し、ただいま公開中です。

1階の展示コーナーには鹿や猿などの動物たちが展示され人気者になっています。ぜひご来館ください。

夏休み期間中の行事日程

7/21	●市民のアトリエ 水彩教室	
22	●自然観察入門講座	・プラネタ
23	貝化石を調べよう	・プラネタ
24	●自由研究相談会	
25	●土曜観察会	・プラネタ
26	日休	
27		
28	●星を見る会	
29	●縄文土器を作ろう	・プラネタ
30		・プラネタ
31	休	
8/1	●古文書講読会	・プラネタリウム
2	●サマーセミナー	
3	日休	
4		
5		・プラネタリウム
6	・プラネタリウム	
7	●体験学習「星座早見」	
8	●星を見る会	・プラネタリウム
9	日休	
10		
11	●みんなで調べよう 平塚のセミ	
12		・プラネタリウム
13	デッサン教室	・プラネタリウム
14		
15	●古文書講読会	・プラネタリウム
16	●自然観察入門講座	・干潟の生物
17	日休	
18	●星を見る会	
19		・プラネタリウム
20		・プラネタリウム
21		
22		・プラネタリウム
23		○記念講演会
24	日休	
25	●自由研究相談会	
26		・プラネタリウム
27		・プラネタリウム
28	●星を見る会	
29		・プラネタリウム
30	日休	
31	休	

夏期特別展